

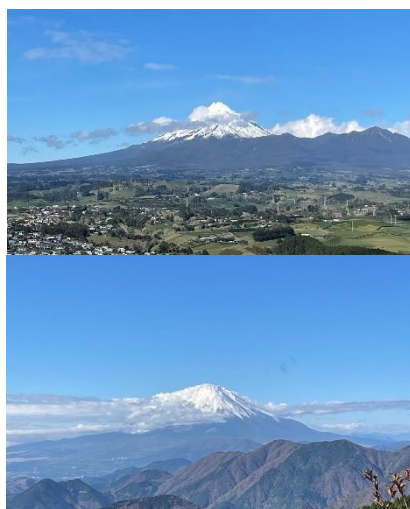
皆さんこんにちは。真冬のピークが終わり、少しずつ暖かさが戻ってくる中、いよいよ残りの滞在日数も残り 90 日を切りました。そんな留学生活の終わりが近づく 8 月も、たくさんの体験をしたので紹介していきたいと思います。

今月の初めには、サモアやフィジーといった太平洋諸島出身の学生たちが、それぞれの島の伝統的なダンスを披露する「Poly Fest」というイベントに参加しました。それぞれの島ごとにそれぞれの個性を持ったダンスがあり、近い島同士でも様々な文化があることを



を知ることができました。その中でも、ニュージーランドのマオリの生徒たちは、ニュージーランドのラグビー代表選手たちが試合前に行うことでも知られる、カパハカ（カパ＝隊列、ハカ＝踊り、という意味）を踊っており、も迫力満点のパフォーマンスに圧倒されました。太平洋諸島の伝統を間近で見ることができ、とても感動しました。

週末にはホストファミリーと New Plymouth という街に車で行き、2 泊 3 日の小旅行をしました。この街の近くには Mt. Taranaki という富士山そっくりの山があり、この山は映画「ラスト・サムライ」のロケ地としてつけられたことで有名だそうです。右の二つの写真はどちらかが富士山、もう一方が Mt. Taranaki です。ぜひ当たてみてください。この地域は人が少ないため、街灯や家の光も少なく、満天の星空を眺めることができました。ニュージーランドに来て以来、これまでで一番遠くへ行った旅となりました。普段住んでいる地域にはない



ような自然や町並みが広がっており、楽しい旅となりました。また、その旅の前には体育の授業の一環で、キャンプに行きました。あいにく、スマホは出発前に回収されてしまったため、写真はありませんが、人生初のキャンプを思いっきり楽しむことができました。

ニュージーランドで生活できる期間も残りわずかとなりましたが、この少しの間をこれまで以上に充実したものにできるよう、頑張っていきたいと思います。

白鷗高校 17 期生 次世代リーダー 13 期生 T.K